

第32回「映画を語る会」開催報告



一葉桜となり花絨毯の季節、ジェンダーギャップを考えましたー

1. 日時及び場所 2024. 4. 11. (木) 13:30—16:10 於・つくし野C.C.ホール

2. 今月の映画 「ビリーブ 未来への大逆転」 USA 2018年 (120分)

3. 参加人数 49名 (男性19名 女性30名)

4. アンケート結果—映画について 30名回答

① 大変良かった 22名 ②良かった 7名 ③普通(まあまあ) 1名

④ つまらなかった 0名 ⑤来なければよかった 0名

5. アンケート結果—ご意見・ご感想(全部)

- ・朝ドラとリンクしていて面白かった。これから女性ももっと頑張ってもらいたい。
- ・ジェンダーの時代にふさわしい映画でした。100年前はそれが常識でも100年後は必ず変わっています。その一歩を歩むことが如何に大変理解しながら世の中は性差で判断されることの多い現実も又しっかり見ていかなくては…と思います。
- ・永遠のテーマであり素晴らしい映画でした。タイミングもよく人間としていつの時代でもテーマとして繰り返し取り上げられることを願う。
- ・ジェンダーギャップの問題はなかなか解消することは困難である。女性自身の自覚も必要。いままでどおり団背に頼っている方が楽である。そうだからと変化を望まない。
- ・いつもありがとうございます。素晴らしい方々が今の世の中をつくっていているのですね。少しでも未来の子供たちのために前を向いて生きていきたいと力をいただきました。良い映画を有難うございます。
- ・数年前惜しまれて亡くなった連邦最高裁判事キンズバーグと言う有名な人の業績がよく分かった。
- ・50年位まではアメリカもこのような世の中だったとは驚きました。
- ・本当に頭の良い人は弁がたつものですね！ご主人の理解力が素晴らしい。子供は親を見ているものだと感心する。
- ・実話だけに心に残る映画だった。「虎に翼」に共通感があった。

6. 予定：5月は休み 6月13日(木)、7月18日(木)

以上